

札幌市

胃

が

ん

リ

ス

ク

判

定

を開始します!

満40歳の方
が対象

胃がんになるリスクを
判定するための検査です!!

※胃がんを発見するための検査ではありません。

平成31年1月1日より満40歳*の方を対象とした
胃がんリスク判定を新たに導入します。

※平成33年3月末までは、満42歳、満44歳、満46歳、満48歳の方も
受診いただけます。

胃がんリスク判定
(ABC分類)とは

ピロリ菌は胃がんの原因の80%であるとされており、ピロリ菌感染に起因する胃炎がある場合は、胃がんになりやすいと言われております。胃がんリスク判定は、血液検査(血清ペプシノゲン検査・ヘリコバクターピロリ抗体検査)から胃炎の程度やピロリ菌感染を判定し、リスクをABCDの4群に分類するものであり、その中でリスクが高い方には精密検査を受診するよう推奨しております。

平成31年
1月から

対象者

- ◆札幌市内にお住まいで、
受診日当日に満40歳であること
(平成33年3月末までは満42歳、満44歳、満46歳、満48歳の方も受診可能です。)
- ◆過去に札幌市の胃がんリスク判定を受けていないこと
- ◆ピロリ菌除菌歴がないこと
- ◆次の状態に該当しないこと
上部消化器(食道、胃、十二指腸)に自覚症状がある方／上部消化器疾患で治療中の方
胃酸分泌抑制薬の中で、プロトンポンプ阻害薬を服用中の方／胃切除後の方
腎不全の方／免疫不全・低下の状態、または免疫抑制剤を服用している方

料金

(公財)北海道対がん協会

実施医療機関

900円

1,000円

受診間隔

一生に一回

実施医療機関


札幌市ホームページもしくは市コールセンター(☎222-4894)で
ご確認ください。

持ち物

氏名・年齢・住所が確認できるもの(健康保険証等)

※市民税非課税世帯、生活保護世帯の方は、証明書を提示すると費用が免除になります。

検査結果の見方

胃がん 発症リスク	低  高			
区分	A	B	C	D
血清 ペプシノゲン値	陰性	陰性	陽性	陽性
ピロリ菌 抗体	陰性	陽性	陽性	陰性
説明	健康的な胃粘膜で、胃炎の可能性は低いと言えます。ただし、A群と判定されても胃がんにかかる可能性はゼロではありませんので、定期的に胃がん検診を受診しましょう。	ピロリ菌感染により胃炎が生じている可能性があります。かかりつけ医と相談のうえ、内視鏡検査等で胃の状態を確認し、必要に応じてピロリ菌の除菌治療などを行ってください。	胃炎が進み、胃粘膜萎縮が生じている可能性があります。かかりつけ医と相談のうえ、内視鏡検査等で胃の状態を確認し、必要に応じてピロリ菌の除菌治療などを行ってください。	胃粘膜萎縮がすすみ、ピロリ菌が胃に住めなくなった状態にある可能性があります。かかりつけ医に相談のうえ、内視鏡検査などで胃の状態を確認し、必要に応じて治療を行ってください。

【お問い合わせ】

札幌市コールセンター(年中無休 8時～21時) TEL.011-222-4894

札幌市保健福祉局保健所健康企画課がん検診担当

〒060-0042 札幌市中央区大通西19丁目 TEL.011-622-5151

